

令和5年度事業計画について

事業運営方針

新型コロナウイルス感染症は、数年にわたり私たちの社会経済活動に大きな影響を及ぼしてきましたが、国において5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを、第5類に引き下げる方針が決定されました。これにより、コロナ禍で様々な制限を受けてきた私たちの生活は大きく変化し、今後、日本国内の観光需要の回復と訪日外国人観光客の増加が期待されます。

この機を逸することなく、岐阜市をはじめとする多様な関係者との連携を強化し、積極的な情報発信とプロモーション活動に取り組むとともに、統計情報やマーケティングに基づいた戦略的な事業の推進を図り、より効果的、効率的な観光客誘客及びコンベンション誘致に取り組む所存であります。

このような状況の中、観光庁長官の年頭所感において、国内外の観光需要を本格的に回復させ、観光立国復活への取組を強力に推進するためのキーワードとして「消費額拡大」「地方誘客促進」「持続可能な観光」の3点が示されました。

これを受けて、コンベンション推進においては、地域の様々な関係者との情報共有や連携強化を図りながら、本市へのMICE誘致を推進するとともに、観光庁のコンベンション・ビューロー支援事業で学んだ知識を活かした国際会議の誘致に取り組んでまいります。

また、観光振興においては、岐阜市と連携し、本市への観光誘客を強化するための高付加価値で持続可能な体制等を検討するとともに、日本遺産の継続認定に向けた取り組みを推進し、国内交流の拡大に取り組んでまいります。あわせて、インバウンド回復に向けて、関係者と連携した誘客活動に取り組んでまいります。

令和5年度の重点事業

【コンベンション推進及び観光振興】

◆ホームページ等による情報提供力の強化

- リニューアル後のホームページを活用し、多言語対応を含め、閲覧者が求める情報を的確に伝えるとともに、見やすく分かりやすい情報提供を行う。
- フェイスブックやインスタグラムなどのSNSを活用し、幅広い年齢層に対し、岐阜市への来訪意欲を高める情報提供を強化する。

【コンベンション推進】

◆MICE関係者との誘致推進会議の実施

- 会場施設、ホテル、運輸機関等に働きかけ、持続的なMICE誘致・開催を目指していくための会議を定期的開催し、関係者間の連携強化を図る。

◆国際会議の誘致推進

- 「観光庁コンベンション・ビューロー支援事業」(研修)の受講成果を最大限に活かし、積極的な国際会議の誘致を進める。
- MICE都市のコンセプトや理念を示し、都市の魅力を海外に向けて発信する「MICEタグライン」を開発する。
- MICE業界においても、サステナビリティが重要なテーマになってきていることから、市内のMICE関係者と連携し、SDGsの取り組みを推進する。

◆PV等を活用したMICE誘致活動の促進

- 各種商談会や展示会・見本市等において、プロモーションビデオ(PV)やリニューアル後のホームページ等を活用し、より分かりやすく積極的な誘致活動を実施する。

【観光振興】

◆観光誘客体制の検討

- 「岐阜市観光ビジョン」に示されたDMOの設立検討を本格化するにあたり、岐阜市をはじめとした観光関係者と連携し、MICEを含め、観光誘客を強化するための高付加価値で持続可能な体制や取り組み等を検討する。

◆日本遺産や既存観光資源を活用した観光誘客の促進

- 日本遺産の継続認定に向け、「ぎふ歴史遺産活用推進協議会」と連携しながら、日本遺産のストーリーや岐阜市の取り組みを積極的にPRし、観光誘客を促進する。
- ぎふ長良川の鶺鴒や岐阜城をはじめ、長良川温泉やクアオルト健康ウォーキングなど、多様な既存観光資源のブラッシュアップにより、観光客の満足度向上やリピーターの獲得を目指す。

◆統計情報やマーケティングに基づいた誘客宣伝事業の実施

- 観光キャンペーンや各種観光展において、googleフォーム等を活用したアンケート調査を実施し、今後の誘客宣伝事業に必要なデータを収集する。
- ホームページの閲覧者数やSNSのリーチ数から得られる情報を活用し、観光客の関心事やニーズを把握する。

◆インパウンドの推進

- 岐阜市や観光関係団体等と連携し、岐阜市の魅力を海外に発信するとともに、外国人観光客の効果的な誘致活動の推進及び受け入れ体制の充実を図る。
- ビジットGIFU協議会の活動を通じて、積極的なプロモーションを実施する。

I 公益目的事業

1. コンベンション情報の収集、調査、分析事業

1) コンベンション情報の収集

①首都圏での情報収集

- 首都圏に置かれている学会や協会、各種団体の事務局等に当協会職員が出張して継続的に営業活動を行うほか、より効率的な情報収集を図るため、他都市ビューロー等と連携して情報収集活動を実施する。

②広域的な情報収集

- 日本政府観光局（J N T O）や一般社団法人日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（J C C B）等、コンベンション関連団体が主催する各種会議や勉強会、セミナー等（リモート開催を含む）に参加し、コンベンション情報の収集に努めるとともに業界内での更なるネットワークを構築する。
- 協会が賛助会員となっている各種協議会やその他M I C E 関連者が主催する講演会等に参加し、コンベンションに係る最新の情報収集を行う。

2) コンベンション情報の調査、分析

- コンベンション誘致の基礎となるJ C C B 会議開催調査(データライブラリー)やJ N T O 国際会議統計データ、コンベンション管理システム等を積極的に活用し、誘致に資する情報の収集・管理及びこれを活用した効率的な営業活動を実施する。
- 長良川国際会議場やじゅうろくプラザ等と定期的に情報交換を行い、仮予約等案件について、共同で誘致活動に取り組む。
- J N T O が主催する国際会議海外キーパーソン招請事業への参加を通じて、人脈構築と定期的な情報収集を行い、今後の誘致に繋げる。

3) M I C E 誘致事業の宣伝

- M I C E 誘致事業の活動状況に係る新聞、雑誌、学会年報等を活用した情報発信により、当該事業の認知度向上を図る。
- リニューアル後のホームページを活用し、的確で分かりやすい情報提供を行う。

4) M I C E 関係者との誘致推進会議の実施 **重点事業**

- 会場施設、ホテル、運輸機関等に働きかけ、持続的なM I C E 誘致・開催を目指していくための会議を定期的に開催し、関係者間の連携強化を図る。

2. コンベンション振興に関する事業

1) 国内コンベンション主催者に対する誘致活動

①PV等を活用したMICE誘致活動の促進 **重点事業**

- 各種商談会や展示会・見本市等において、プロモーションビデオ（PV）やリニューアル後のホームページ等を活用し、より分かりやすく積極的な誘致活動を実施する。

②定期的な誘致活動

ア 首都圏における誘致活動

- MICE誘致に資する各種イベント等に参加し、関係機関や各種団体との連携による誘致活動を実施する。
- 首都圏の学協会事務局やコンベンション企画運営会社（PCO）、旅行会社等を訪問し、情報収集や支援内容の周知等を図る。
- IME等東京で開催される誘致イベントを活用し、関係機関と連携して誘致活動を実施する。

イ 名古屋地区における誘致活動

- 名古屋地区のPCO、旅行会社等を訪問し、情報収集や支援内容の周知等を図る。
- 名古屋大学、愛知医科大学等中部圏の大学への誘致活動を実施し、情報収集や支援内容の周知を図る。
- 長良川国際会議場等に仮予約を入れた主催者等に対し、現地下見のサポート等、岐阜市開催決定に至るまでのフォローを徹底する。

ウ 岐阜地区での誘致活動

- 岐阜大学（医学部、工学部、応用生物科学部ほか）、朝日大学（歯学部）を引き続き重点ターゲットと位置づけ、定期的に訪問し情報収集を行うとともに、MICEガイドブックを活用し、支援内容や手続き等の周知を図る。
- 全国大会開催の業界団体県支部等の地元窓口を対象に、関係機関や関係団体等と連携して誘致活動を実施する。

③MICEセミナーの開催

- MICE関係者や市内の大学関係者等を対象に、セミナーや研修会を実施し、MICE誘致の重要性に対する理解を深めるとともに、岐阜市でのMICE開催の魅力や支援内容等に関する情報を提供する。

④広域的な誘致活動

- 各種関係者と連携し、各種商談会を通じて岐阜市でのMICE開催・誘致を推進する。
- 地方7都市で構成する情報交換会に参画し、合同で主催する情報懇談会を通じて誘致活動を実施する。

○情報交換会構成都市；(旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島)

- 地方都市コンベンション協議会に参画し、首都圏での合同ワークショップや合同セールスに参加するほか、コンベンション情報共有システムの活用等を通じて学会・協会事務局関係者との関係強化を図り、コンベンション誘致を推進する。

○協議会構成地区；(新潟、松本、岐阜、びわこ、和歌山、高松)

- 今後のMICE関連ビジネスの推進に資するパートナー企業及び組織との新たなネットワークを創造する。

⑤国内キーパーソン視察受け入れ事業

- 商談会やその他誘致活動等において引き合いのあったコンベンション主催者などの国内キーパーソンの視察に際して、各種手配や案内等の受入支援を行うことにより、岐阜市におけるコンベンションの開催促進を図る。

⑥岐阜大学との連携協定推進事業

- 要望に応じて、インターンシップの受け入れを行う等、更なる連携強化を図る。
- 岐阜ジョイントディグリーシンポジウム（産官学連携セッション）に出展し、留学生を通じて岐阜市の魅力を世界に発信することで観光コンベンションの誘致を推進する。

2) 海外コンベンション主催者に対する誘致活動

①国際会議の誘致推進 **重点事業**

- 「観光庁コンベンション・ビューロー支援事業」(研修)の受講成果を最大限に活かし、積極的な国際会議の誘致を進める。
- MICE都市のコンセプトや理念を示し、都市の魅力を海外に向けて発信する「MICEタグライン」を開発する。
- MICE業界においても、サステナビリティが重要なテーマになってきていることから、市内のMICE関係者と連携し、SDGsの取り組みを推進する。

②JNTO海外事務所等の活用による誘致活動

- 世界14ヵ所にあるJNTO海外事務所や日本観光協会の海外事務所に対し、定期的に岐阜市のMICE関連情報を提供し、国際MICE誘致を推進する。

- ・ JNTO海外事務所:ソウル、北京、上海、香港、バンコク、シンガポール、ジャカルタ、シドニー、ロンドン、フランクフルト、パリ、ニューヨーク、ロサンゼルス、トロント
- ・ 日本観光協会海外事務所:台北

③Meet Japan (国際会議海外キーパーソン招請事業) 商談会事業

- JNTOが主催する同商談会に参加し、岐阜市の魅力をPRする。

④海外におけるMICE商談会

- JNTO MICE誘致部主催の商談会に参加し、あわせて現地旅行エージェントを訪問することで、情報収集と誘致活動を実施する。

⑤V J T M (ビジット・ジャパン・トラベル&マイスマート) への参加

- 例年秋に開催されるツーリズムエキスポイベント併催のM I C E 商談会にブース出展し、M I C E バイヤーとの商談を行う。

3) 会議、研修会

①J C C B 総会、委員会活動や研修・セミナーへの参画

- J C C B ネットワークを最大限に活用し、当協会の人材育成及び組織力強化を図る。

- ・総会(6月)
- ・コンベンション・ビューロー部会(7月、12月)
- ・I M E アドバイザリー委員会(8月、1月、3月)
- ・M I C E 関連担当者研修(随時)

②中部コンベンション連絡協議会への参画

- 広域的なコンベンションの振興を図るため、中部地区 17 団体に構成される「中部コンベンション連絡協議会」の定期協議会に参加し、コンベンション情報収集及び意見交換を図る。(9月)
- 愛知・名古屋M I C E 説明会へ参加し、学会主催者との商談を通じて岐阜市の魅力をP R する。(不定期)

4) コンベンション誘致素材の活用や開発促進

①ユニークベニューの活用及び開発等

- 観光振興事業と連携しつつ、M I C E 誘致に重要な要素であるユニークベニューの開発及びブラッシュアップに取り組む。

※ユニークベニューとは、歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと

②プレ・ポストプログラムの開発及び実施

- コンベンション開催時のプレ・ポストプログラムの開発及び実施に向けた検討を行う。

※プレ・ポストプログラムとは、会議前後に開催される行事やイベントまたは自由行動としてのショッピングや娯楽等の活動のこと

5) 企業コンベンション関連事業

①世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会の運営

- 企業系ミーティング及びインセンティブ等の開催を支援するため、岐阜県や長良川国際会議場とともに、「世界イベント村ぎふ企業コンベンション誘致協議会」を運営し、M I C E 案件の支援や助成を行う。

- ・首都圏・東海・関西・北陸・静岡・長野地区等のP C O や旅行代理店等への訪問セールス
- ・岐阜市及び近郊の企業、大学、団体への訪問セールス
- ・「I M E 2024」での「企業内会議」、「報奨旅行」等の情報収集及び継続的な誘致活動の展開

3. コンベンションの支援に関する事業

1) コンベンション開催助成

コンベンション振興基金を活用し、岐阜市で開催される各種コンベンションに対し、規模や参加者数に応じ、助成金の交付や開催準備資金の無利子融資を行う。

①コンベンション開催助成金の交付

➤コンベンションの開催及び誘致を図るため、コンベンション開催主催者に対し助成金を交付する。
(対象:岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

②スポーツ大会開催助成金の交付

➤スポーツ大会の誘致拡大を図るため、スポーツ大会主催者に対し助成金を交付する。
(対象:岐阜県を含む4県以上、参加者100名以上)

③無利子融資制度の運用

➤助成金交付対象のコンベンション・スポーツ大会主催者に対し、開催3年前から開催準備資金として、開催経費の10%以内100万円を限度に無利子融資を行う。

④オンラインを活用したコンベンション開催支援助成金の交付

➤オンラインと現地開催を併用したコンベンション事業について、予算の範囲内において、10万円を限度に主催者に対し助成金を交付する。

2) コンベンション開催支援

➤開催に関する相談及び開催に伴い必要なパンフレット等の支援を行う。

①コンベンション主催者に対して

- ・パンフレット等の提供(主催者用)
- ・MICE誘致用プロモーション動画(日本の真ん中で話そう)
- ・タクシー歓迎ステッカー掲示および共通チケット発行
- ・JR岐阜駅北口広場歓迎横断幕の掲出
- ・歓迎プラカードの貸出し
- ・土産品販売コーナーの出店案内取り次ぎ(場所:コンベンション会場等)
- ・法被の貸出し
- ・コンベンションマニュアル(支援と開催の手引)の提供
- ・コンベンション施設、宿泊施設、地元関係業者の紹介
- ・アフターコンベンション同伴者プログラムへの協力
- ・観光ボランティア、通訳ボランティア等の紹介
- ・感染防止対策備品の無償貸出し

②コンベンション参加者に対して

- ・手提げバッグの提供
- ・文化観光施設割引入場券の提供
- ・観光パンフレットの提供(日本語版及び外国語版)

4. 「GIFU あんびしやす」の発行

➤機関紙「GIFU あんびしやす」を年2回発行し、コンベンション主催者等に対し、当協会の事業内容を紹介するとともに、観光情報・コンベンション情報を提供する。

- ・発行月:7月(Vo1.69)、1月(Vo1.70)
- ・発行部数:4,000部×2

5. 観光客の誘致及び宣伝事業

1) 観光誘客体制の検討 **重点事業**

- 「岐阜市観光ビジョン」に示されたDMOの設立検討を本格化するにあたり、岐阜市をはじめとした観光関係者と連携し、観光誘客を強化するための高付加価値で持続可能な体制や取り組み等を検討する。

2) 国内観光客の誘致

①日本遺産や既存観光資源を活用した観光誘客の促進 **重点事業**

- 日本遺産の継続認定に向け、「ぎふ歴史遺産活用推進協議会」と連携しながら、日本遺産のストーリーや岐阜市の取り組みを積極的にPRし、観光誘客を促進する。
- ぎふ長良川の鶺鴒や岐阜城をはじめ、長良川温泉やクアオルト健康ウォーキングなど、多様な既存観光資源のブラッシュアップにより、観光客の満足度向上やリピーターの獲得を目指す。

②統計情報やマーケティングに基づいた誘客宣伝事業の実施 **重点事業**

- 観光キャンペーンや各種観光展において、google フォーム等を活用したアンケート調査を実施し、今後の誘客宣伝事業に必要なデータを収集する。
- ホームページの閲覧者数やSNSのリーチ数から得られる情報を活用し、観光客の関心事やニーズを把握する。

③教育旅行の誘致活動

- 教育旅行の取り扱いを拡大するため、関東地区や関西地区の旅行代理店等に情報提供を行い、誘致を図る。

④「ツーリズムEXPOジャパン」への出展

- 日本最大の観光イベント「ツーリズムEXPOジャパン2023」に出展し、岐阜市への誘客宣伝活動を行う。(10月)

⑤観光キャンペーン、観光キャラバンの実施

・観光キャンペーンの実施

- 各種イベントに参加し、観光宣伝や誘客活動を展開する。

・観光キャラバンの実施

- 「ぎふ長良川の鶺鴒」・「岐阜城」・「長良川温泉」をはじめとした岐阜市の宣伝及び観光誘客を図るため、報道各社や旅行代理店を訪問する。

⑥各種観光展（イベント）の出展及び誘客宣伝

- 首都圏で開催される観光展のほか、名古屋、大阪などで開催されるイベントに出展し誘客宣伝活動を行う。

⑦名古屋鉄道と連携したキャンペーン事業等の推進

- 岐阜の魅力や、名古屋を中心とした中京圏の人々に知ってもらうため、岐阜市の観光スポットをめぐる「EMOTION! キャンペーン」や「岐阜城下町きっぷ」を実施し、名古屋鉄道沿線からの誘客を図る。

⑧スポーツ大会参加者に対する観光案内

- 「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン」等の参加者に対して、割引券付観光パンフレット等を提供する。

3) 海外観光客の誘致

①海外観光展・商談会・セミナーへの参加

- 岐阜市の認知度を向上させるため、JNTOや昇龍道プロジェクト（中部運輸局）等と連携し、東南アジアなど現地及びリモートで開催される観光展・商談会に出展し、外国人観光客の誘客を図る。

②インセンティブ・ツアーの誘致

- 国土交通省をはじめ、JNTO・中央日本総合観光機構・東海地区外国人観光客誘致促進協議会が主催する招請事業に参加し、外国人観光客の誘客を図る。

③各種インバウンド関連商談会への参加

- 国内でのインバウンド関連の商談会に積極的に参加し、海外の旅行代理店等を対象に岐阜市のPR活動を行う。

④インバウンドの推進 **重点事業**

- 岐阜市や観光関係団体等と連携し、岐阜市の魅力を海外に発信するとともに、外国人観光客の効果的な誘致活動の推進及び受け入れ体制の充実を図る。
- ビジットGIFU協議会の活動を通じて、積極的なプロモーションを実施する。

4) 鶺鴒を支援する各種事業

- 観光展や商談会等の機会を捉えて「ぎふ長良川の鶺鴒」と「長良川うかいミュージアム」のPR活動を行う。
- 「ぎふ長良川の鶺鴒」への誘客を図るため、旅行代理店への高級観覧船等のPRや情報提供を通じて、旅行商品化に向けた取り組みを推進する。
- 岐阜長良川温泉旅館協同組合や観光関連団体と協力して、鶺鴒の視察や研修を実施し誘客を図る。

6. 鶺鴒等への招請事業

- 国内外のコンベンション主催者や観光関係者を「ぎふ長良川の鶺鴒」に招待し、コンベンション施設や観光スポット等のPRによる誘致活動を実施する。

・鶺鴒開き招待	5月11日
・メディア&旅行代理店の招待	6月下旬(予定)
・留学生鶺鴒招待	7月上旬(予定)
・コンベンション主催者・観光関係者招待	随時

7. 誘致資料・宣伝物等作成、広告掲出事業

①WEBやSNSを活用した情報提供の推進

➤観光客やMICE誘致を推進するため、WEBやSNSを活用したより分かりやすい情報提供を行う。

②観光パンフレットの作成・発行

➤観光マップ・観光パンフレットを整備し、誘客活動に活用する。

➤電子媒体での観光マップ・観光パンフレットの整備を進め、リニューアル後のホームページ等で活用する。

③営業用ツールの作成

➤主要な観光ルートや受入体制等を紹介するセールスツールを作成し、商談会等の誘客セールスに活用する。

④マスメディアを利用した広告宣伝(新聞、雑誌、テレビ等)

⑤インターネットを利用した広告宣伝

➤旅行サイトに岐阜市の観光情報掲載により観光客の誘致を図る。

➤岐阜市の最新情報を多くの人に提供できるよう各種SNSを活用して観光宣伝及び情報発信を行う。

⑥歓迎看板の掲出

➤名鉄岐阜駅構内及びJR岐阜駅構内に観光歓迎看板を掲出し、観光客の誘客を図る。

⑦バスボディを活用した観光宣伝(岐阜バス、JR高速バスのラッピング)

⑧ノベルティグッズ等の作成、配布

➤令和4年度に始めた「岐阜城しおり」の有償配布も含め、絵はがきやうちわなどを作成し、PRを行う。

⑨取材協力(新聞、雑誌、テレビ等)

8. 行事等の開催、協賛事業

1) 主な観光関連事業およびイベント

- ・道三まつり・道三公追悼式(4月1-2日)
- ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン(4月)
- ・岐阜城パノラマ夜景(期間限定)
- ・鶺鴒安全祈願祭・長良川鶺鴒開き(5月11日)
- ・長良川まつり・鮎供養(7月16日)
- ・鶺鴒供養(10月16日)
- ・菊人形・菊花展(10-11月)
- ・ぎふ信長まつり・信長公追悼式(11月4-5日)
- ・鶺鴒乗船者プレゼント(5万人目、10万人目)
- ・池ノ上みそぎ祭(12月10日)
- ・ぎふ灯り物語(1月)
- ・玉性院節分つり込み祭(2月3日)
- ・梅まつり(3月)
- ・その他岐阜市内開催の撮影会等

9. ホームページ等による情報提供力の強化 **重点事業**

- リニューアル後のホームページを活用し、多言語対応を含め、閲覧者が求める情報を的確に伝えるとともに、見やすく分かりやすい情報提供を行う。
- フェイスブックやインスタグラムなどのSNSを活用し、幅広い年齢層に対し、岐阜市への来訪意欲を高める情報提供を強化する。

10. 効果的な業務推進に資する情報インフラの整備

- 協会業務をより円滑かつ効果的に推進し、業務効率の向上を図るため、パソコンやタブレット等を計画的に更新する。

11. 「ぎふ長良川メイツ」の派遣・活用

- 岐阜の観光宣伝及び都市のイメージアップを図るため、新たな10期生3名の「ぎふ長良川メイツ」を各種イベント・事業に派遣するとともに、メイツによるSNS等での情報発信を行う。(委嘱期間:令和5～6年度)

12. 岐阜市観光フォトコンテスト

- 岐阜市のイメージアップを図り、観光振興に活かすことを目的に岐阜市の観光資源をテーマに掲載したフォトコンテストを実施する。

13. 近隣自治体や観光団体等と連携した観光推進事業

- 岐阜県や岐阜県観光連盟、中央日本総合観光機構等と連携し、広域的な観光PR、誘客宣伝を行う。
- ぎふ歴史遺産活用推進協議会、岐阜・下呂・郡上観光宣伝協議会、岐阜市・富山市観光物産交流推進協議会、信長公居城連携協議会等の活動に参加し、岐阜市のPR活動を行う。

14. ホスピタリティを醸成するための講座・セミナーの実施事業

1) ホスピタリティ講演会の開催

- 一般市民を対象に、「おもてなしの心」を醸成するため、ホスピタリティ講演会を開催する。

15. 観光情報の収集・活用事業

- 岐阜市周辺地域の観光情報や、岐阜市で開催されるイベント等の情報を収集・整理し活用する。また、新しい観光資源の発掘や観光ルートの研究、産業観光や体験観光に関する情報収集を行う。

16. 観光施設等運営受託事業

1) 岐阜市観光案内所

- 各種観光情報の発信及び観光案内サービスの一層の充実に努め、県都のゲートウェイにふさわしい岐阜市観光案内所の運営管理を行う。

Ⅱ 収益事業

1. 手配旅行

1) 鵜飼観覧船事業

- 鵜飼観覧船乗船客数の増加を図るため、乗船料と弁当をセットにした鵜飼パック商品（おまかせパック・おまかせパックデラックス）を販売し「ぎふ長良川の鵜飼」を支援する。（開幕中の火曜日から金曜日：特定日を除く）

2) その他旅行関連事業

- 国内外の旅行社より問合せを受けるランド手配を受注し、旅行業社の代理店としての役割を担い、誘客促進を図る。

2. 企画旅行

1) 募集型商品事業

- 協会企画の旅行商品をパッケージ化し、国内外の旅行社に販売する。

2) 受注型商品事業

- 岐阜市が企画立案するプランを旅行商品化し、全国の旅行社に販売促進する。

Ⅲ その他の事業

1. 効果的な業務推進に資する情報インフラの整備

➤協会業務をより円滑かつ効果的に推進し、業務効率の向上を図るため、パソコンやタブレット等を計画的に更新する。

2. 救急救命講座の開催

➤コンベンション施設や宿泊施設等の賛助会員を対象に、AEDの取り扱いや心肺蘇生法等の救急救命講習会を実施する。

3. 観光コンベンション功労団体・功労者、優良従業員の表彰

➤コンベンション及び観光事業の発展と振興に尽力し、その功績が特に顕著であった者や団体並びに賛助会員の優良従業員を表彰する。

・日 時：令和6年2月（予定）

・被表彰者：功労団体、功労者、優良従業員